

あいづばんげ 議会だより

209号

令和5年4月25日発行
福島県会津坂下町議会

目次 -CONTENTS-

第1回定例会	・・・	P 2
令和5年度予算審査	・・・	P 4
一般質問（8人が登壇）	・・・	P 9
議会の動き（行政視察）	・・・	P14
みんなのひろば・編集後記	・・・	P16

令和5年度は あたらしい まちづくり元年

～町長施政方針演説より～

第1回定例会の冒頭、町長がどのような考え方や方針で1年間町政を進めていくかを明らかにする施政方針演説が行われました。

まちづくりの方針

令和5年度をまちづくりの転換期と捉え、「あたらしいまちづくり元年」に位置付け、人口減少対策などの困難な課題に果敢に取り組むとともに、将来にわたり住み続けたいと感じられるまちの実現のため、第6次振興計画の将来像である「やっぱりばんげがいい！～住み続けたい やりたいことがあふれる街～」を目指し、各種施策や事業に取り組みます。

役場庁舎は質の高い住民サービスを継続的に提供する拠点である必要があるため、町民の生命・財産を守り、町民の安全・安心の確保や、災害時における円滑な復旧・復興の拠点となりうる場所に建設するべきであると考えます。

そのため、20年・30年後を見据え、建設場所を「旧坂下厚生病院跡地」としました。会津坂下町が会津西部地区の中核としての機能を果たせるよう、周辺地域との一体的な利活用を図っていきます。

現役場庁舎周辺の跡地は、中心市街地活性化のため、町民の皆様や専門家のご意見を頂きながら、人が集い、賑わいを創出する空間を整備していきます。

役場新庁舎の建設は、町長から場所についての表明がありましたが、まだ議論中です。議会としても、今後新庁舎の持つべき機能、さらには会津坂下町全体のまちづくりについて審議を重ねていきます。

皆さんの声を是非、聞かせてください！

第1回定例会は、3月2日～16日の15日間にわたり開催されました。招集日には町長より人事案件2件が提出され可決、条例11件、その他1件、当初予算8件が提出されました。また、議員提出議案も1件提出し、可決しました。最終日には補正予算8件の追加議案が提出され、議案全28件全て可決、請願1件を可決し、意見書の提出についても可決しました。

定例会

【第1回定例会で 審議された内容】

- 個人情報の保護に関する法律の改正による条例の改正



- 職員の通勤手当・日直手当、農業委員会、学校運営協議会委員の報酬の改正



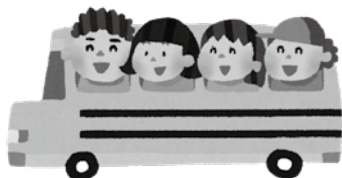
- 国民健康保険の出産一時金の増額、国保税の限度額の改正



- 民法等の一部改正による会津坂下町水道事業給水条例の改正



- こども家庭庁の設置に伴う条例改正、感染症及び通園バスでの安全基準の改正に伴う関係条例の改正



令和5年度予算における 町の最重点施策

過疎対策

4つの柱

「関係人口対策」

大学生や地域おこし協力隊の積極的な活用による地域活性化を図ります。

また、会津坂下町ふるさとサポーター制度の導入や、ふるさと納税の推進により町を応援していただく方々を増やしてまいります。

「定住人口対策」

住宅取得支援補助金事業や移住支援金事業により、子育て世代・若者世代をターゲットとした移住・定住を促進して参ります。

「交流人口対策」

会津坂下町移住定住推進協議会が主体となり、お試し住宅を活用した魅力発見・体験ツアーを実施します。

「少子化対策」

ばんげ縁結び応援事業及び結婚生活応援事業による不妊検査費用の助成をします。

また、出産・子育て応援交付金事業により、妊娠期から出産・子育て期まで、相談支援と経済的支援を一体的に実施します。

予算の内容は次ページ